



血糖値と糖尿病のお話

大間病院内科の木村と申します。今回は糖尿病のお話をさせていただきます。現在治療中の方はもちろん、そうでない方も読んでいただけますと嬉しいです。



糖尿病は「血液の中の糖が多くなってしまふ病気」です。分類すると1型と2型がありますが、ここでは主に糖尿病の約95%を占めるといわれている2型糖尿病について説明します。糖尿病になり、血液の中の糖が多くなるとどんなことが起きるのでしょうか？ 重要なのは、糖尿病により引き起こされる「合併症」です。この合併症は「しめじ」と覚えましょう。「し」は神経障害（足がしびれる、感覚が鈍くなるなど）、「め」は網膜症（眼が見えにくくなるなど）、「じ」は腎症（腎臓の機能が落ちる）となっています。ほかにも全身の動脈硬化がすすみ、脳梗塞や心筋梗塞といった病気にかかりやすくなります。糖尿病を治療する目的は、これらの合併症が起こる確率を下げるためです。

糖尿病の治療の柱は、①食事療法、②運動療法、③薬物療法です。薬だけではなく、生活習慣を良くすることが大事になってき

ます。また現在治療中の方は、当院を受診されたときに医師から「ヘモグロビンエーワンシー」という言葉を聞かれたことはないでしょうか。この値は過去2ヶ月の血糖の状態を表すものであり、糖尿病の治療において非常に重要な数値です。年齢などにより人それぞれ目標値が異なりますので、次の受診の際には医師に尋ねてみてください。

最後に、まだ糖尿病と診断されていない方へ向けて、早期発見について記させていただきます。ポイントは、「初期には症状がない」ということです。進むと口渇や多飲、多尿などが出てきますが、初期には症状が出にくいのです。早期発見のために、まずは検診・健診を受けましょう。検診・健診を受けた方も、受け忘れた方も、気軽に当院へご相談ください。最後まで読んでくださりありがとうございました。



創業71年の信頼と実績

告知/見守端末・観光WiFi・各種ネットワーク関連など
ICTの価値あるソリューションをワンストップでご提供



FUSO DENTSU

扶桑電通株式会社 青森営業所

〒030-0861 青森県青森市長島2-13-1 (AQUA青森スクエアビル2F)

Tel 017-775-2031 Fax 017-774-4720

URL:<http://www.fusodentsu.co.jp> ※